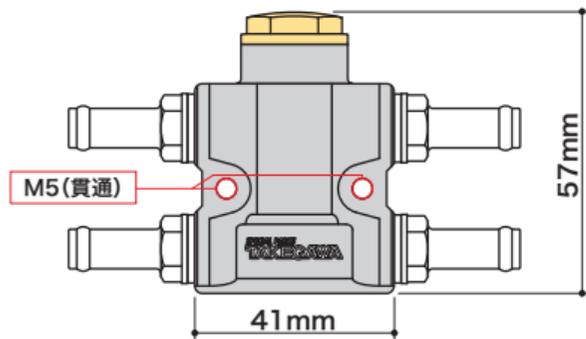
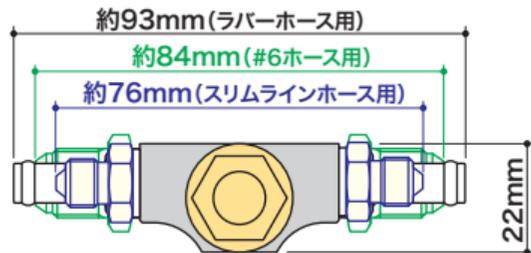
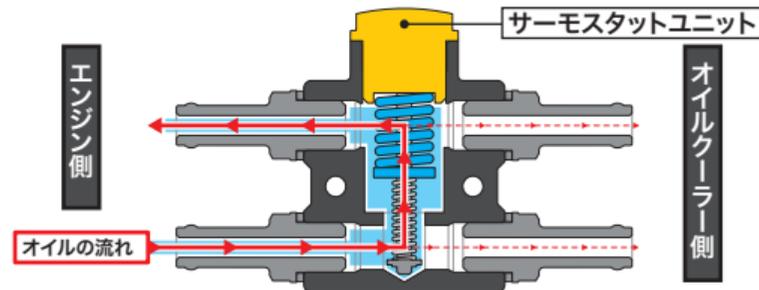


寸法図



油温70°C以下時のオイルの流れ

油温が70°C以下の場合、形状記憶合金スプリングが縮んでいる為、バルブが開いている状態になり、オイルクーラーには少量しか流れず、バイパス通路を経由し、エンジン側にオイルが戻ります。



油温70°C以上時のオイルの流れ

油温が70°C以上の場合、形状記憶合金スプリングが伸び、バルブが閉じている状態になる為、オイル通路を塞ぎ、オイルクーラーを経由し、エンジン側に戻るオイルラインになります。

